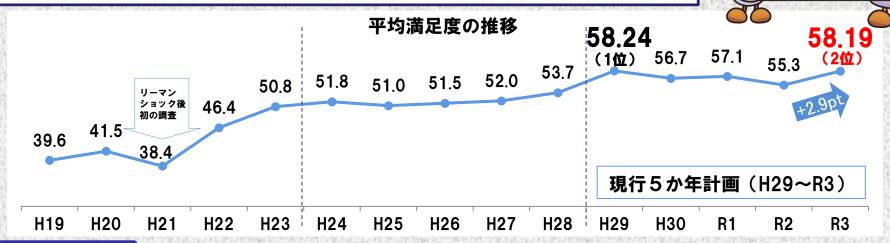
令和3年度 県民満足度調査

県政14分野の平均満足度 58.19%

※調査開始(平成19年度)以来、<u>2番目の満足度の高さ</u>



調査の概要

- 目 的
- 対象者
- 調査方法
- 設問内容

- 県政に対する県民の満足度を把握 (5か年計画の施策評価の一環として実施)
- 県内在住の18歳以上のうち、無作為に抽出した5,000人
- 郵送調査 (郵送回収・インターネット回収併用)
- 県政14分野ごとの満足度・重要度など

県政14分野 全てで満足度

が改善!

満足度の高い分野

1位 豊かな自然と共生する社会をつくる

(川の再生、みどりの保全)

70.5% (+1.1)

2位 危機や災害に備える

(危機管理・防災、水害リスク軽減)

68.2% (+7.8)

3位 暮らしの安心・安全を確保する

(生活の安心、防犯・交通安全)

67.7% (+0.1)

4位 埼玉の活力を高める社会基盤をつくる

(道路網・公共交通網整備、産業基盤整備)

63.4% (+0.9)

5位 県民が跨れる埼玉の魅力を高める

(魅力発信、文化・スポーツ振興)

59.0% (+1.6)

1位 豊かな自然と共生する社会をつくる

70.5%(前年比+1.1ポイント)

<ポイント>

分野別満足度が7割を超えたのは初めて

<考えられる要因>

- Next川の再生をはじめとする 埼玉版SDGs関連事業の実施
- 犬や猫の適正飼育、野良猫の 繁殖抑制や譲渡の推進



民間のアイデアで 魅力ある水辺空間を創出



実化活動や 環境学習の場を提供

満足度の伸びが大きい分野

1位 危機や災害に備える

(危機管理・防災、水害リスク軽減)

68.2% (**+7.8**)

2位 誰もが健康で安心して暮らせる社会をつくる (健康確保、介護人材)

57.7% (+5.1)

3位 一人一人が人財として輝ける子供を育てる (学力向上、ICT教育)

54.5% (+5.0)

4位 支え合いで魅力ある地域社会をつくる (人権尊重、外国人生活支援)

54.9% (+4.0)

5 位 子供を安心して生み育てる希望をかなえる (少子化対策、保育サービス)

52.6% (+3.3)

1位 危機や災害に備える

68.2%(前年比+7.8ポイント)

<ポイント>

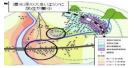
入間川のある西部(+11.8pt)、江戸川や中川に挟まれている東部(+12.6pt)で満足度の伸びが大きい。

<考えられる要因>

- 令和元年東日本台風への対応、 ハード・ソフトの両面から水害リスク の低減への取組
- ▽「まいたま防災アプリ」等による情報 発信の強化



調節池の整備(ハード対策)



水害リスク情報図の作成 (ソフト対策)

重要度の高い分野

1位	誰もが健康で安心して暮らせる社会をつくる	重要度	満足度
	(健康確保、介護人材)	51.7 % (-1.9)	57.7% (+5.1) 6位
2位	医療の安心を提供する (医療人材の確保、救急医療体制)	重要度 48.1%(-3.2)	満足度 55.7% (+1.0) 8位
3位	暮らしの安心・安全を確保する	重要度	満足度
	(生活の安心、防犯・交通安全)	42.1%(+1.1)	67.7% (+0.1) 3位
4位	子供を安心して生み育でる希望をかなえる	重要度	満足度
	(少子化対策、保育サービス)	36.8 % (+5.7)	52.6% (+3.3) 12位
5位	危機や災害に備える	重要度	満足度
	(危機管理・防災、水害リスク軽減)	31.6% (-10.1)	68.2%(+7.8) 2位

重要度は高いが満足度は低い分野

<u>誰もが健康で安心して</u> 暮らせる社会をつくる

重要度:51.7% (-1.9) 1位 満足度:57.7% (+5.1) 6位

- 昨年度から5.1pt改善、 過去最高の満足度
- 地域包括ケアシステムの構築、 健康寿命延伸の取組などが評価
- ♪ 介護人材の確保、介護サービスの 充実を求める声が多い



医療の安心を提供する

重要度:48.1% (-3.2) 2位 満足度:55.7% (+1.0) 8位

- ▶ 昨年度から満足度が1.0pt改善、 一方、不満足度も2.5pt増加
- ➢ 新型コロナウイルス対策、
 特にワクチン接種ご関して不満が多い。
- ▶ 医師をはじめとする医療人材の 不足を指摘する声も多い



子供を安心して生み育てる 希望をかなえる

重要度:36.8% (+5.7) 4位 満足度:52.6% (+3.3) 12位

- 昨年度から3.3pt改善、 過去最高の満足度
- > 待機児童の減少などが評価
- 子育てに対する金銭的な支援や 少子化対策の充実を求める声が 多い

